
兄妹物語

カルピスオレンジ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

兄妹物語

【著者名】

Ｚ８２９４

【作者名】

カルピスオレンジ

【あらすじ】

とある所にいる兄妹の物語。

(前書き)

初投稿です。大目に見てやってください。

チヨン チヨン チヨン

「ハザル」

朝、俺は鳥の鳴き声で起きると、うるさいかの少女漫画のよつな田観め方をし、最悪の気分になつてこた。

「お兄ちやん！ 朝だよ！」

扉の向こうから無駄にテカイ声が聞こえてくる。

「分かつてゐよ。」

俺は声の主にそつ答へると扉を開けた。

「拓海お兄ちやん、おはよー。」

朝っぱらから元気にあこがれをしつづけるのは俺——打矢拓海の妹——打
矢紅葉だ

別に義理だの腹違いだなんて特別な事情などなく、正真正銘俺の実の妹である。

「お前なあ、いい加減お兄ちやんつて呼ぶのやめるよ。もう高一だろ。」

「ええー、いいじゃん別に、男の人つていつも呼ばれると萌えるんでしょ？」

「実の妹に萌えるほど俺は変態じやねえよ。」

「こいつは家族の顛履目を抜きにしてもかなり美少女だ。實際、よく告られたり、ラブレターをもらったりしている。ちなみに俺はフツーだ。

そんな普通のやつが美少女にお兄ちゃんなんて呼ばれてみろ、周りの方はドン引き、妹に惚れてる奴と妹属性の変態共からは殺意の視線を感じる。

「えー、でもお兄ちゃんの持ってるエナ本の中には妹系のもあったよ。」

「ああ、あれは義理の……ナゼソノコトヲヘ?」

「ふふーん、お兄ちゃんのこと私が知らない」とほとんどないんだから。

「……」

俺は紅葉の横をすつと通りぬけると一旦散に逃げた。

そり、あいははどういう訳か若干ブラコンの氣がある。朝、起きたら俺の布団のなかにアイツがいることなんて日常茶飯事。風呂場で着替えを覗かれるのも、俺のYシャツやTシャツを勝手に着ているのにも慣れてしまった。

学校での話をしているときも女の子が話に出ると、

「お兄ちゃん、その子どういった関係?」

と、何とも形容しがたい怖い笑顔で聞いてくる。

もし俺に彼女なんか出来たらアソシはどうするんだろう。
そんなことを考えながらトイレに駆け込むと鍵を閉め、便座に腰掛けた。

「はあ、やつと落ち着ける。」

「ハハハ、ハハハ

ビクツツ…

足音など聞こえず、突然ドアをノックする音が響き心臓が止まるかと思つた。

「お兄ちゃん、困るの？」

それは慣れ親しんだ紅葉の声だったが、エリと無く暗いものが含ま
れていた気がした。

「ああ、こらねえだ」

「じつは走つて行ったの？」

「ちよつと漏れそうでな」

「…やつ」

なんて」との無言。

だが、俺はなんとなべこつもとは違ひ感じがした。
だから俺は意を決して紅葉に質問した。

「なあ、紅葉。ひとつ聞こしてもいいか」

「何、お兄ちゃん?」

「もし俺に彼女が出来たら、どう應ひへ...

「……」

「……」

「…そりだね、もしそんなことになつたら……

「……」

「その彼女さんを殺しちゃうかもね」

「…」

「だつてあたしは

「…」

「お兄ちゃんさんの事、愛してるから」

「……」

「だから、お兄ちゃん、あたしのそばから離なくなつたらイヤだよ。

「……」

「お兄ちゃん。『飯出来てるからねやへしてね』

わざまでのやつ取りがつそのよつなこつも通つの口ぶつ。
俺ははじめて妹が怖いと思つた。

結論

家の妹はヤンデレである

(後書き)

いかがでしたでしょうか。
出来たら評価お願い致します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8294/>

兄妹物語

2010年11月5日00時36分発行